

モニタリング結果報告書

施設名 : 県立塚山公園

指定管理者 : (財) 神奈川県公園協会・県立塚山公園保存会グループ

施設所管課(事務所名) : 横須賀土木事務所

(平成22年度 上半期)

管理運営状況総括

1 月例報告書によるモニタリングの概況

報告月	受理日	確認通知日	備考(確認事項等)
4月	5月10日	5月28日	按針祭(観桜祭)、さくら祭り
5月	6月10日	7月23日	初夏の野鳥観察会(バードウォッチング)
6月	7月9日	8月10日	花壇花植え(西逸見婦人会ボランティア)
7月	8月10日	9月9日	京急ウォーク『緑薫る葉山古道ハイキング』
8月	9月10日	11月9日	植物、アメリカシロヒトリ異常発生
9月	10月13日	12月13日	台風9, 12号、保存会メンバー臨時作業

2 指定管理者の選定理由にある取組み等の実施状況

(1) 提案内容の達成度

A : 提案を上回る B : 提案どおり C : 提案を下回る

(2) 実施状況等

指定管理者の選定に際して、サービスの向上や利用促進の観点から提案された各取組み等について、提案内容の要旨とそれに対応する形で実績を記載する。

<提案内容の概要>

(利用促進方策及び地域や関係機関との連携について)

- 1) さくら祭・三浦按針祭観桜会
: 毎年3月25日から4月8日の間、三浦按針祭は4月8日。
- 2) 鹿島神社祭礼神輿御渡 : 西逸見町内会の神輿が公園に来るので協力を行う。
- 3) 「初日会」 : 塚山公園展望台で毎年行われており、継続して行う。
- 4) 自然観察会 : 山野草やバードウォッチングを実施する。

<実施状況>

- 1) 横須賀市主催の行事であるが、管理者として会場整備やゴミ片付け等を行った。
- 2) 神輿の通り道である園路の草刈りや施設の安全対策等を実施した。
- 3) 例年、町内会と協力して実施しているが、公園管理者としての特色を出すべく検討中である。
- 4) 5/13, 10/23の2回実施したが、年明けにも実施する予定である。
毎回20人から30人の参加者があり好評であった。

3 収支状況 (単位：千円) 注：千円未満を切捨てているため、合計は一致しません。

	収入額			支出額	収支差額
	指定管理料	利用料金 (前年同月料金額)	その他収入 (前年同月料金額)		
年間予算額	13,900	13,900	0	13,900	0
上半期計 (a)	7,335	7,335	0 (0)	6,455	880
下半期計 (b)					
4月	1,301	1,301	(0)	1,141	160
5月	1,174	1,174	(0)	1,048	126
6月	1,333	1,333	(0)	1,105	228
7月	1,232	1,232	(0)	1,005	227
8月	1,069	1,069	(0)	951	118
9月	1,226	1,226	(0)	1,205	21
合計 (a+b)	7,335	7,335	0 (0)	6,455	880

- 1 指定管理者の収入を記載する(県の収入である「使用料」は含まない)。
 2 「その他収入」は、都市公園の駐車場収入、雑収入、寄付金収入など指定管理料と利用料金以外のすべての収入を記載する。

収支状況に関する意見等

- ・半期計欄の収支差額が、収入額又は支出額のうち低い方の額の1割以上プラス又はマイナスとなっている場合は、その理由を分析し記載するとともに、必要な場合は、対応策も併せて記載する。
- ・また、収支差額に1割以上プラスが生じた主な理由が、人件費の削減である場合は、年度協定における人員配置計画と比較し、合理性が認められるか否かを記載する。
- ・年間予算額の収支が均衡していない場合は、その理由を記載する。

支出額の減少原因としては、植物管理として秋から冬にかけての剪定・伐採を500千円見込んでいるため。

(今期に行った資本的な収入及び支出の状況)

	内容	金額(千円)
収入の状況		
支出の状況		
積立等の状況		(期首)
		(期末)

- 収入の状況: 定期預金の取り崩し、借入れによる収入があった場合等は、その旨を必ず記載する。
 支出の状況: 車両の購入、施設の増改築、また定期預金の積み立てを支出に含めた場合等は、その内容を必ず記載する。
 積立等の状況: 積立・借入れ等がある場合は、その内容(施設の増改築のための積立・借入れ、定期預金等)、当該期首及び期末の金額を必ず記載する。

4 利用状況

	利用者数	前年同月利用者数	前年対比増減率
上半期計 (a)	25,037人	21,470人	16.6%
下半期計 (b)	0人	0人	
4月	14,300人	12,540人	14.0%
5月	2,995人	2,720人	10.1%
6月	2,127人	2,005人	6.1%
7月	3,025人	1,345人	124.9%
8月	1,210人	1,370人	△11.7%
9月	1,380人	1,490人	△7.4%
合計(a+b)	25,037人	21,470人	16.6%

利用状況に関する意見等

半期計欄の前年対比増減率が、1割以上プラス又はマイナスとなっている場合は、その理由を分析し記載するとともに、必要な場合は、対応策も併せて記載する。

4月は桜の季節の天気にも恵まれたことによる。7月は歴史ブーム等による団体客の増加。8月は猛暑による来園者減。

5 苦情・要望等の状況 (施設受付分)

報告月	口頭		文書			合計
	対面	電話	手紙	メール	アンケート	
4月					5	5
5月					6	6
6月					5	5
7月					4	4
8月					5	5
9月					4	4

(施設所管課受付分)

報告月	口頭	文書	合計
4月			
5月			
6月			
7月			
8月			
9月			

6 特筆すべき苦情・要望等及び対応状況

類似の苦情や要望が多く寄せられたもの、苦情や要望をもとに対応した取組みが利用者に評価されたもの、苦情や要望のうち対応したいと考えるが、諸般の事情により対応できないものなどを記載する。

1、公園の管理が行き届いていて綺麗だ。(9通) 2、いろんな山野草が見られて楽しい。(4通) 3、掲示板がよく活用されている。(3通) 4、公園内に狭い市道が通過しているが、交通制限をしてほしい。(3通)

分野	概要	対応状況
施設・設備	・	
	・	
職員対応	・	
	・	
事業内容	・	
	・	
その他	・	
	・	

7 事故や不祥事等の発生状況

利用者や職員が死傷した場合、業務の実施において法令違反等による指導や処分を受けた場合及び個人情報や公金の管理等において不適切な取扱い等があった場合は、その概要と対応状況を記載する。なお、利用者の死亡事故や個人情報の流出等、重大な事故や不祥事が発生した場合は、県庁改革課に任意の様式により速やかに報告書を提出する。

発生日	概要・対応状況等
月 日	
月 日	
月 日	

8 随時モニタリングの実施状況

事故や不祥事の発生等に伴い、施設所管課が随時モニタリングを実施した場合は、調査内容や結果を記載する。

実施日	対応者等	経緯・調査内容	調査結果
月 日			
月 日			

9 上（下）半期の所見等

1～8の各項目の状況等を踏まえ、指定管理業務をより効果的・効率的に推進する観点から、反省点や改善策等を記載する。

指定管理者	塚山公園は桜の名所として有名であるが、老朽化してきたため「テングス病枝」除去や施肥等を実施して桜の維持管理に努めると共に、山野草やチョウの種類が豊富であることから、除草や樹木の剪定等の時期を調整しながら維持管理を行っている。また、歴史ブームから「三浦按針」目当ての来園者には、塚山公園保存会メンバーが案内や説明を行っている。自然観察会についても、観音崎自然博物館の研究員が講師となり行われているが、毎回盛況である。
施設所管課	植物管理に関しては、園内直営で作業し経費を削減している。夏期にはアメリカシロヒトリが異常発生した。今後は樹木の影響の少ない薬剤の使用を検討する必要がある。また、園内の除草(毎月2回保存会メンバーが20数名による臨時作業)を精力的に行っている。 施設管理は、日常点検を含め管理水準を満たし、適正に管理されている。利用促進については、毎年開催させる按針祭(観桜祭)が行われ、この時期だけでも約13,000人の来園者数があった。初夏の「ボードウォッシング」や花壇花植え(西逸見婦人会ボランティア)、京急ウォーク『緑薫る葉山古道ハイキング』等、多くの団体と交流が図られている。 今後の課題は、利用促進研修を実施し、サービス向上と利用者の安全確保・ボランティアの対応方法やノウハウの習得である。